



本当に必要？ 救急車はいのちをつなぐ乗り物です。適正利用にご協力を！



9月9日は何の日？

毎年9月9日は「救急の日」、また救急の日を含む1週間を「救急医療週間（本年は9月4日（日）～9月10日（土）」としています。

これは、「9（きゅう）9（きゅう）」の語呂合わせから、「救急の日」とされ、救急医療関係者の意識を高め

消防だより

有田川町消防本部 ☎52-5950
吉備金屋消防署 ☎52-5950
清水消防署 ☎25-1243
病院紹介（和歌山県救急医療情報センター）☎073-426-1199

今年の出動など（累計）

火災……………10件
救急……………788件
救助……………11件
（平成28年7月31日現在）

るとともに、救急医療や救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深めることを目的として、昭和57年（1982年）に厚生労働省によって定められました。

大切な命を救うために

皆さまも、この機会に身の回りで緊急時の対応や、応急処置について考えてみませんか？

突然の心肺停止やケガなどは、いつ起こるか分かりません。大切な命を救うためには、近くに居合わせた人たちの処置がとて重要になります。

消防署では、緊急時の処置を学んでいただくため、心肺蘇生法やAEDの使用法、また骨折などの処置について学ぶ講習を随時実施しています。

受講を希望される方は、お近くの消防署までご連絡ください。

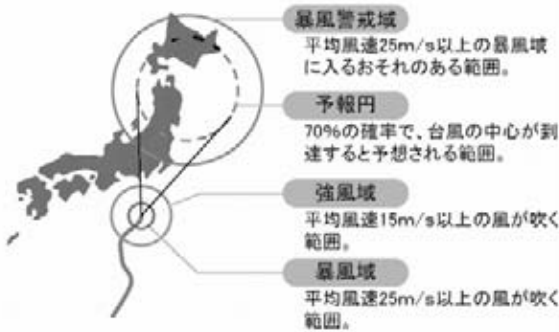
風水害に備えて

風水害とは、強風・大雨・高潮・波浪により起こる災害の総称です。台風や発達した温帯低気圧に伴う暴風雨で、被害が広範囲に発生する場合があります。

風水害は、地震とは違い、事前予報があり、対策を立てる余裕があるので、被害を少なくすることができま。

台風や豪雨などの風水害に備え、家や周囲の点検をし、必要な個所の修理・補強を行い、雨や風に対する万全の対策を講じておきましょう。また、大雨、台風が近

台風の進路予報表示例



付いたらテレビやラジオなどで情報を集め、早めに避難しましょう。

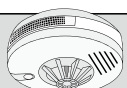
台風は、一般的に台風の進路に対して、右側は風が強く、左側は雨が強いので、進路に合わせた対策が必要です。

強風対策

- 常日頃から、家の周りの整理点検を行っておきましょう。
- 瓦のずれや割れ、トタンのめくれは修繕しておきましょう。
- ベランダや庭に置いている植木鉢や、物干し竿など、飛ばされやすい物は室内に入れるか、固定しておきましょう。

大雨対策

- 雨どいや側溝は清掃し、水が流れやすくしておきましょう。
- テレビやラジオの気象情報だけでなく、家の外の状態も把握しておきましょう。
- 非常用持出袋を身近なところにおいて、いつでも避難できるようにしておきましょう。



付けましたか？ 住宅用火災報知器

全ての寝室と階段（2階に寝室がある場合）に必要です。正しい場所に設置されているか確認してください。